

コース **7** 南部市場から東芝未来科学館
・ミュージザ川崎へ



南部市場

ミュージザ川崎

市民の台所・川崎南部市場から
川崎駅前の2つのランドマークをめぐる

買物や食事ができる“市民の台所”である川崎南部市場。庶民的な川崎らしさがあります。ここから川崎駅に向かうと、ラゾーナ東芝ビルの東芝未来科学館、「音楽のまち・かわさき」の象徴であるミュージザ川崎をはじめとした、再開発地域等の“都市の顔”に出会うことができます。



歩く長さ 2.4km
かかる時間 約1時間半
消費カロリー 141kcal

スタート ゴール

まちな歩きのルート

24 コンビニエンスストア
交番 神社 お寺
郵便局 公園 トイレ

0 100 200 300m



尻手駅

南部市場

南武線尻手駅前の横断歩道を渡り右折。国道1号の交差点の手前を左折して歩いていくと、南部市場の西門が見えてきます。西門前で右折し、国道1号を横浜方面へ。

キャノン周辺

「南幸町歩道橋」を渡り、県道川崎町田線を川崎駅方面へ。2つ目の信号を右折し、直進するとある東京電力川崎変電所を左折します。右手がキャノン川崎事業所。敷地周囲はよく整備された緑地や歩道になっています。

2つの公園と大宮町歩道橋

キャノンに沿う形で県道川崎町田線を歩いていくと、「川崎幸病院」があります。その角を右に曲がっていくと、線路際に西口さくら緑地があります。川崎駅西口方面に向かうと大宮町歩道橋、その先には西口さんかく公園があります。ここで小休憩。

都市の森と屋上ビオトープ

公園の先にあるブリリアタワー川崎の公開緑地を通り2階へ。隣にあるアーベインビオ2号棟の屋上庭園が都市の森と屋上ビオトープ。

東芝未来科学館

ミュージザ川崎方向に進み、一旦地上へ。ミュージザ川崎前の信号を渡ると、ラゾーナ川崎東芝ビル。この2階に東芝未来科学館があります。

ミュージザ川崎

科学館を見学したら、再び信号を戻り、ミュージザ川崎に入ります。シンフォニーホールや飲食店などを楽しみましょう。

ミュージザデッキ

ミュージザ川崎2階からミュージザデッキに出しましょう。優れたデザインと構造のペデストリアンデッキを渡った先が川崎駅改札です。

川崎駅西口

コース7の見どころ“スポット”紹介

① 川崎市地方卸売市場南部市場 川崎市民の台所

65年以上の歴史を誇る市場。卸売市場としての規模は小さいものの、開市日には、青果物や水産物、花卉類の競りが行われています。

みどころ 年に一度、11月に市場を一般開放する「食鮮まつり」というイベントがあります。青果、水産、花卉、関連商品など特売品の販売や、マグロ解体、親子模擬競り、魚とのふれあいなど、市場ならではの催しが行われます。



駅から少し歩けばある「市民の台所」

② 2つの公園&大宮町歩道橋 再開発に伴う施設

大宮町地区の再開発に伴い、2つの公園が作られました。「西口さんかく公園」は多くの遊具が設けられており、休日には小さな子どもを連れた家族で賑わっています。一方「西口さくら緑地」は敷地内にサクラの木が植えられていて、春には花を楽しむ人々の姿が見られます。「西口さんかく公園」の横に架かる「大宮町歩道橋」は、斬新なデザインで楽に歩行できる、優れた歩道橋です。



上左：西口さくら緑地
上右：西口さんかく公園
下：大宮町歩道橋

③ 都市の森と屋上ビオトープ 区内では珍しい一般に開放された屋上庭園



駅近くにある憩いの庭園

「アーベインビオ川崎」の駐車場棟屋上にある庭園「都市の森と屋上ビオトープ」は、昭和中期頃の川崎にあった農家の庭先をモチーフにしており、自然あふれる落ち着いた空間を演出しています。

みどころ 緑の多いこの場所では、都会には珍しい野鳥や昆虫を見ることができるかも？



幸区の玄関口・川崎駅西口をスタートに、コースを逆に歩くのもオススメです。早めの時間から散歩を始め、昼前に南部市場に到着。おいしいお昼ごはんが待っています。



④ 東芝未来科学館 電気・情報機器の歴史と最新技術に触れられる科学館

スマートコミュニティセンター（ラゾーナ川崎東芝ビル）内にできたこの科学館では、東芝の家電やIT機器の歴史的に重要な製品・技術の展示を見たり、同社グループの歴史・変遷などを知ることができます。



駅前に大きく構えた新ビル

※令和6年6月29日をもって一般公開は終了しました

⑤ ミューザ川崎 音楽のまちを象徴する川崎駅西口のランドマーク



大規模なコンサートホールも備える音楽の街の象徴

地上27階の超高層オフィス棟と巨大円形ホールが組み合わさった川崎駅西口のランドマークになっています。「音楽のまち・かわさき」を象徴するシンフォニーホールは、ベルリンフィルハーモニーホールを原型とした世界的水準の音響効果と国内最大規模の2,000席を有し、音楽ホールとして世界でも有数の環境が整っています。1、2階には開演までの待ち合わせに便利な喫茶・軽食、レストラン、ショップなどが入っています。

みどころ シンフォニーホールとオフィス棟の外観は「音符」をイメージしたデザイン。従来の工場と飲食街のイメージから音楽文化の街へと変えるシンボルとなっています。ミューザデッキ付近では路上ライブを行う音楽家を見かけることもあり、音楽にあふれたまちを印象づけます。

⑥ ミューザデッキ なめらかな曲線が美しいペDESTリアンデッキ



川崎駅西口地域の市街地再開発事業に伴い、2003年開通したミューザデッキは、JR川崎駅西口からミューザ川崎に至る自由通路で、1階部分にあるバス乗り場の屋根にもなっています。



多くの人が行き交うデッキ

みどころ 土木学会デザイン賞・優秀賞も受賞したこのデッキは、「新しい」川崎駅西口のイメージにぴったりで、ガラスのシェルターや曲線状のフォルムが印象的なデザインとなっています。デッキから見下す先には、中央部にかつてあった旧国鉄レンガ倉庫のオブジェもあります。